

第 22 回日本の 100 名城に行きました

令和 3 年 7 月 1 日

川口正弘

6 月 18 日～20 日の 2 泊 3 日で北海道の釧路に行きました。昨年の 12 月に延期してから約半年ぶりの 100 名城です。緊急事態宣言も大阪・北海道の両方に出ていたのですが、この旅行は 2 月に企画しておりここまで長引くとは思いませんでした。やめようかと思わなくも無かったのですが、飛行機のキャンセル料等考え、決行しました。行きはピーチ航空 10 時 30 分(私はピーチ航空は初めて)発に乗り、途中現地釧路の気温は 10 度とアナウンスがあり到着するとやはり寒かったです。飛行場で昼飯(私はスパカツ)を食べ、レンタカーで阿寒湖に向かいました。下の道ですが 100km で走り、あっという間に阿寒湖到着です。内地から来た人はスピードを出すので、野生動物(特に鹿)との接触事故が多く、時には車が大破するらしいです。57 年前の修学旅行以来の阿寒湖でしたがマリモを見に行くわけでもなく、写真を撮って摩周湖に向かいました。途中快晴だったので期待通り霧一つなく全景を見ることができました。摩周湖で出会った大阪の親子の娘さんが、こんなに綺麗に摩周湖が見えると婚期が遅くなると騒いでいました。ついでに美幌峠に行き、360 度のパノラマを満喫しました。屈斜路湖も全て見え、大自然を堪能しました。私は北海道へは橋本先生らと一緒にいった以外は仕事で何度か札幌に行ったことはありますが、なかなか大自然に触れることも無かったので、今回は素晴らしいものを見せていただきました。「もう来ることもないね」と話しながら宿泊先の釧路に向かい、ホテルにチェックインしたのは 7 時前で、それから食事に出かけようとしたのですが、どの店も 7 時で閉店でした。緊急事態宣言が出ているのはわかっていたのですが、あいている店が 1 軒も無いとは。コンビニに直行し、弁当と缶ビールを買ってホテルの食堂でいただき、侘しい夕食になりました。

二日目はまず根室駅に行き、観光案内所で100名城のスタンプを押しました。スタンプはあと2か所にも置いているのですが根室市役所の管轄で、緊急事態宣言中は閉まっています。観光案内所の売店で皆で色々買ったら、沢山買っていただいたと商品を2個皆さんで食べて下さいと言ってくださいました。日本の最東端なのでやはり田舎ですね。次に根室半島チャシ跡群に向かいました。根室半島に三十数か所あるらしいのですが、公開されているのは2か所のみで、そのうちの1ヶ所のヲンネモトチャシ跡に行きました。7~9世紀頃にできたアイヌの要塞と聞いていますが、何もなく土が盛られているだけでした。そこから少し走り納沙布岬に行き、北方領土を見に行きましたが、私は目が悪い為全く見えませんでした。みんなは見えたらしいですよ。昼前になったので、観光案内所のおばさんに聞いた回転すし屋に行きましたが、イカにしろマグロにしろすべて水っぽく美味しくなかったです。時間があつたので帰る前に釧路湿原に行き、色々勉強させていただきました。ホテルに戻り車を置いて、近くの居酒屋に行きました。昨日の失敗を2度繰り返さないよう、この日は5時に居酒屋に入ると決めていたので予定通りでした。時期的に悪いのか、余りたいした魚が無かったように思います。地方に行けば地元の旬のものを食べるのが鉄則ですがどうもうまくいきませんね!!

3日目はゆっくりの朝食後釧路港周辺をドライブし、市場に行きお土産を買いました。昼過ぎのピーチ航空で関空に向かい無事帰阪。内容のある楽しい2泊3日でした。